

5. 資産へ影響を与える諸要素

5. 資産へ影響を与える諸要素

| | | | | | |
|---------------------------------|---|---------|--------------------|---------|-----------------------|
| a) 開発による 圧力 | <p>将来に向け日光市は、日光の社寺の歴史文化を基盤とし、国際リゾート文化都市としての発展を目指している。</p> <p>そのため、市民の生活基盤である市街地において、建造物の建替え等の進行が考えられるが、これらは無秩序に行われるのではなく、保存と開発の調和の精神に基づき、都市生活の発展と歴史的風致景観保全との共存・調和を図ることができるよう、自然公園及び都市計画的手法により用途や高さの規制、デザインの指導等がなされるため、資産の価値を著しく低下させるような開発は起こり得ない。</p> | | | | |
| b) 環境問題による 圧力 | <p>推薦資産が所在する地域の環境問題は、粉塵、大気汚染、酸性霧雨などが考えられるが、これらに対しては、定期的な点検を実施し、必要に応じて清掃などの維持管理が行われているため、資産の価値を著しく低下させるような環境問題はない。</p> | | | | |
| c) 自然災害と 対策 | <p>推薦資産が所在する地域ので自然災害は、風水害、地震などが考えられるが、これらに対しては、推薦資産の敷地全般に排水設備を完備するとともに、植樹による防風や崖崩れなどの防止対策を図っている。</p> <p>また、建造物周辺的环境や部材の朽損、弛緩などの定期的な点検を実施し、建造物が本来保持する構造耐力を失わないよう管理を行っている。</p> | | | | |
| d) 観光による 圧力 | <p>推薦資産の大部分が一般に公開されているが、所有者において、あらかじめ建造物の構造耐力や建築装飾の剥落、彩色の褪色などを十分に考慮して、公開の範囲、公開時間、見学や拝観の順路などが定められている。</p> <p>さらに、推薦資産を毀損、悪戯、盗難などの被害から守るための防犯設備の設置と巡視、監視体制が整備されているとともに、案内板、見学の心得、資産保護のための柵が設置されているため、資産の価値を著しく低下させるような観光による圧力はない。</p> | | | | |
| e) 資産範囲内 人口及び 緩衝地帯内 人口 | <table border="0"> <tr> <td>資産範囲内人口</td> <td>24人 (1998年1月29日現在)</td> </tr> <tr> <td>緩衝地帯内人口</td> <td>1,292人 (1998年1月29日現在)</td> </tr> </table> | 資産範囲内人口 | 24人 (1998年1月29日現在) | 緩衝地帯内人口 | 1,292人 (1998年1月29日現在) |
| 資産範囲内人口 | 24人 (1998年1月29日現在) | | | | |
| 緩衝地帯内人口 | 1,292人 (1998年1月29日現在) | | | | |